

手サ芸

[てさげい]

2024.
10/3(木)
～
10/6(日)
10:00～17:00
旧八女郡役所

私らしく生きる芸術運動
あるものを生かし、再生する
世界でひとつの手さげづくり

新聞バッグ

「しまんと新聞ばつぐ」
インスタラクター公募作品
森千鶴子 森の新聞社
てらさきみえ

エコバッグを越え、
新聞紙はアートになる

高知県を流れる四万十川を守るために始まり、全国に広がった「しまんと新聞ばつぐ」。その作り手、広げ手であるインスタラクターの作品を中心に、新聞紙を使った「手サ芸」を展示します。一部は購入もできます。

Pull Together

いとう ときえ
渭東節江アーティスト

江戸後期から明治時代の八女に生き、国武絢を考案した牛島ノシをモチーフとした作品です。ノシは技を多くの人に伝え、みんなで豊かになりました。技によって豊かになるマインドは、手サ芸、そして新聞バッグの取り組みにも見いだせます。

「手サ芸」と「八女」が
出会って生まれたアート

動くなら、今日がその日だ。
TODAY IS THE DAY.



お楽しみ企画

手サ芸マルシェ

会場では新聞バッグの購入が可能。バッグを使ってお買い物もどうぞ。有機野菜や久留米市の自然食品店、産直や蔵肆さんセレクトの加工品、絵本の販売なども。

何が出るかな手さげくじ

手さげの中身はなんだろう？
みんな大好き、手さげを使ったくじ
びきです。何が当たるかお楽しみ！

【開催日時】
10/3(木)・4(金)
両日とも
11:00～12:00
予約不要
各回先着5名様

紙袋を活かして作る「シンバッグ」
「講師」森千鶴子
家にたまっていく紙袋を「芯」にして新聞紙で包み、あなただけのバッグに変身させてみませんか？

【所要時間】60分
【受講料】1000円
【対象】どなたでも
ご自宅にある紙袋をお持ちください。



「しまんと新聞ばつぐ」を作ろう
「講師」しまんと新聞ばつぐインスタラクター

読み終えた新聞をアップサイクル。新聞紙とでんぷんのりだけで素敵なマルシェバッグをつくりまします。

【開催日時】
会期中毎日
10/6(日)は14:30まで
予約不要 先着順

【所要時間】30分～60分
【受講料】1000円
【対象】どなたでも
*小学生以下の方は保護者の同伴をお願いします。

ワークショップ

10/6(日) 15:00～ 要事前予約 クロージングパーティー

【参加費】1500円(軽食・飲みものつき) 【対象】どなたでも
作家による作品紹介をしたのち、4日間の手サ芸をふりかえり、プレゼント交換などもしながら交流します。

買ったものでなくてOK。本や雑貨など家にあるもので誰かと交換したいものを手さげ袋に入れてお持ちください。手さげ袋は会場で購入もできます。

「クロージングパーティー」のご参加は事前の予約をお願いいたします。

ご予約は右記QRコード
または morinoshinbun@gmail.com まで

